

公共事業等施行状況調（令和2年9月末）

県 分

（単位：百万円、％）

工種区分	項目 年度	予 算 措 置 額				本工事費契約額及び契約率 (9月末)				備 考
		事 業 費		本 工 事 費		2年度 C	C/A	元年度 D	D/B	
		2年度	元年度	2年度 A	元年度 B					
1	治山・治水	25,398	23,878	16,889	14,437	11,673	69.1	11,515	79.8	
2	農林・水産	32,114	25,679	24,258	17,852	20,216	83.3	15,330	85.9	
3	道 路	55,349	49,214	33,731	22,941	28,188	83.6	22,791	99.3	
4	港湾・空港	6,928	5,589	3,525	2,426	2,393	67.9	2,042	84.2	
5	下水道・公園	8,556	6,093	2,554	3,560	1,426	55.8	2,957	83.1	
6	住 宅	2,090	1,736	1,485	1,136	1,350	90.9	739	65.1	
7	庁 舎	1,300	744	1,151	603	237	20.6	279	46.3	
8	土地造成	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0	
9	鉄道・軌道	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0	
10	学校・病院	9,654	8,344	7,301	7,127	2,996	41.0	2,108	29.6	
11	工業用水・上水道等	1,042	1,242	89	148	36	40.4	109	73.6	
12	災害復旧	57	122	0	15	32	0.0	15	100.0	
13	その他	10,343	7,993	7,069	4,666	2,589	36.6	1,872	40.1	
	計	152,831	130,633	98,053	74,912	71,135	72.5	59,757	79.8	

※項目ごとに端数処理をしているため計と一致しない場合がある。

公共事業等県内県外別発注実績（令和2年9月末）

（単位：社、件、百万円、％）

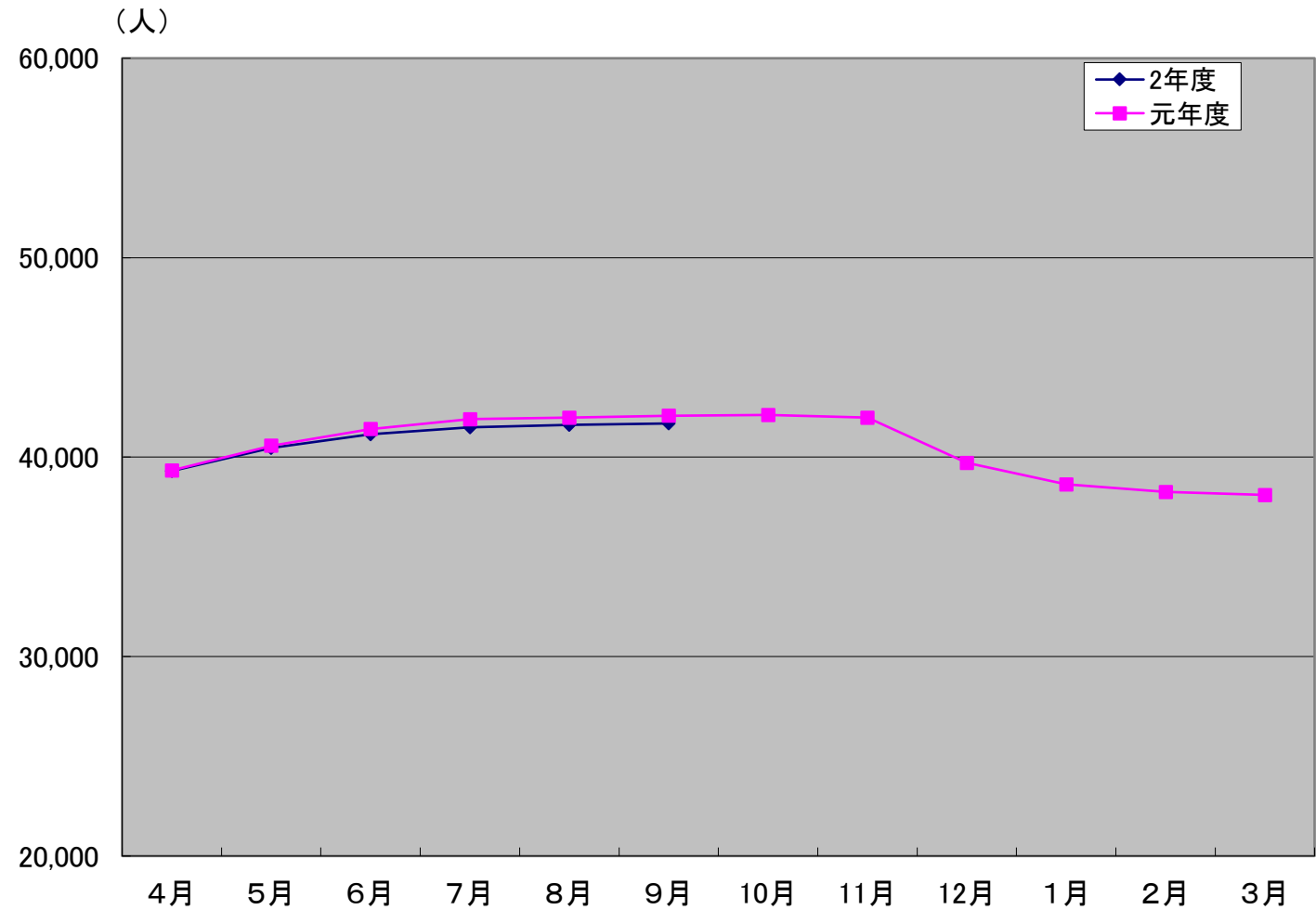
事 項	予 算 措 置 額		発 注 実 績											
	(A)		合 計 (B)			県 内 (C)			県 外 (D)			共 同 企 業 体 (E)		
区 分	事業費	本工事費	指名業者等	契 約	金 額	指名業者等	契 約	金 額	指名業者等	契 約	金 額	指名業者等	契 約	金 額
2年度	152,831	98,053	22,051	2,028	71,135	21,547	1,947	63,020	409	60	3,280	95	21	4,835
					B/A 発注率	C/B	D/B	E/B						
					72.5	97.7	96.0	88.6	1.9	3.0	4.6	0.4	1.0	6.8
前年度比	117.0	130.9	104.5	105.8	119.0	104.6	106.2	115.2	89.9	89.6	146.0	150.8	140.0	171.4
元年度	130,633	74,912	21,109	1,916	59,757	20,591	1,834	54,690	455	67	2,247	63	15	2,820
					B/A	C/B	D/B	E/B						
					79.8	97.5	95.7	91.5	2.2	3.5	3.8	0.3	0.8	4.7

被保険者数

	2 年 度	元 年 度
4月	39,303	39,329
5月	40,467	40,575
6月	41,148	41,411
7月	41,492	41,898
8月	41,611	41,985
9月	41,687	42,080
10月		42,115
11月		41,978
12月		39,712
1月		38,636
2月		38,252
3月		38,104

前月末被保険者数	41,611
資格取得者数	537
資格喪失者数	449
転入者数	0
転出者数	12
今月末被保険者数	41,687

雇用動向(建設業における雇用保険の加入動向)9月末



建設資材の需給・価格動向調査 (2年10月)

	需給動向									価格動向									備 考							
	青 森			弘 前			八 戸			県平均			青 森			弘 前				八 戸			県平均			
	緩 和	均 衡	逼 迫	緩 和	均 衡	逼 迫	緩 和	均 衡	逼 迫	緩 和	均 衡	逼 迫	上 昇	安 定	下 落	上 昇	安 定	下 落		上 昇	安 定	下 落	上 昇	安 定	下 落	
セメント		○			○			○			○			○			○			○			○			県内の9月の販売量は3万4千トン(セメント協会調べ)で前年同月比4.3%の減少。普通ポルトランド(バラ)でトン当たり13,400円と前月比変わらず。メーカー各社は、安定供給や品質の維持に必要な費用として、過去の値上げ未達分の交渉を粘り強く続けている。主たる需要家の生コンメーカーは、生コンの長期にわたる需要低迷を危惧し、値上げに難色を示している。先行き、横ばい推移の公算が大きい。
コンクリート製品		○			○			○			○			○			○			○			○			荷動きは、総じて鈍い状況が続いている。需要環境が好転しない状況下、下半期に向けての値上げの動きはない。メーカー側では安値受注を回避するために、需要家の厳しい指し値に応じない姿勢を強める構え。先行き、横ばいで推移する見通し。
生コンクリート		○			○			○			○			○			○			○			○			県内の9月の出荷量は5万5千m3(生コン工組調べ)で前年同月比3.1%の増加。出荷量が伸びず採算の悪化を懸念する一部メーカーは、原材料の値上がり、運搬コストの上伸を理由に値上げを打ち出している。需要家の購買姿勢が厳しい中、売り腰を強めるには至らず、現行価格の維持が精いっぱい。先行き横ばいで推移する公算が大きい。
砕 石		○			○			○			○			○			○			○			○			青森県内の生コン需要が低水準で推移しており、荷動きは精彩を欠いている。運搬費及び砂利採取コストの上昇で収支が悪化していることから、一部のメーカーは4月から値上げを打ち出している。需給に引き締まりのない状況下、需要家は購入姿勢を強めており、値上げに応じる気配は見られない。交渉は難航するとみられ、先行き、横ばい推移の公算が大きい。
小 棒		○			○			○			○			○			○			○			○			SD295A・D16でトン当たり67,000円と前月比変わらず。主原料の鉄スクラップが高値で推移しているため、メーカー各社は採算悪化に対する危機感を強め、販売価格の引き上げに取り組んでいる。全般的に市況の先高観は強いものの、商いは盛り上がりや欠く展開が続いている。需要家は値上げに難色を示しているが、メーカー、流通筋とも引き続き値上げ未達分の浸透を目指している。目先、強含みの見通し。
アスファルト		○			○			○			○			○			○			○			○			9月の県内出荷量は6万2千トン(合材協会調べ)で前年同期比16.4%の減少。小規模の維持修繕工事が中心で荷動きは精彩を欠いている。需要家は値下げ要求を続けているが、ストアスが値上がりしていることで、メーカー各社は製品価格維持の姿勢を強めている。メーカー各社は原材料や輸送コスト上昇分を販売価格に転嫁したい意向だが、今後の需要に不透明感が漂うなか、値上げを打ち出せないでいる。先行き、横ばいの見通し。
木 材		○			○			○			○			○			○			○			○			管柱 杉(KD)3.0m×10.5×10.5cmでm3当たり68,000円と前月比変わらず。8月の県内新設住宅着工戸数は486戸で前年同月比11.3%の減少(国土交通省調べ)。ウェイトの高い持家が前年同月比1.5%の減少、それに次ぐ貸家は同27.7%の減少などとなっている。景気回復が遅れているなかで、一年以上に渡って全国における住宅着工戸数の減少が続いており、建築用木材の需要も低調なままとなっている。こうしたなかで、流通業者は小規模物件の受注を着実に積み重ね、現行価格を維持する姿勢。目先、横ばいで推移する見通し。
油 類		○			○			○			○			○			○			○			○			軽油はミニローリー渡りでリットル当たり89円と横ばい、重油はローリーで50円と横ばい。世界的な燃料油需要の見直し悪化を背景に原油相場は下落。これを受け元売り各社は仕切価格を引き下げたが、流通筋は販売価格を維持した。欧州で新型コロナウイルスが再拡大傾向にあるなど世界的に経済活動回復の遅れが懸念されるなか、リビアやイランでは原油が増産され、燃料油需給の緩和感が増している。原油相場は上値の重い展開が続くとの見方が強く、目先、横ばいで推移しよ。
型枠合板		○			○			○			○			○			○			○			○			12×900×1,800mm輸入品で枚当たり1,250円と前月比変わらず。現地メーカーの生産減少等を背景に、8月の輸入品入荷量は16万2千m3(財務省調べ)で前年同月比20.2%減。前月に続き記録的な低水準だったことで、市場の需給がさらに引き締まり、下げ止まり感が急速に台頭してきた。流通筋は採算確保に向け値上げも視野に入れつつあるものの、経済回復の遅れで実需が活発化していないため、市場は模様眺めの状況。目先、横ばい推移の見込み。
形 鋼		○			○			○			○			○			○			○			○			200×100でトン当たり78,000円と前月比変わらず。需要の低迷で、商いは依然として閑散としている。流通筋は、6月以降に相次いだメーカー各社の値上げを転嫁すべく、交渉を継続してきたが、需要の後押しがないため、値上げは浸透していない。今後、流通筋は、採算悪化の回避に向けて、売り腰をさらに強める構え。しかし、需要家の値上げに対する抵抗は強く、目先、横ばいで推移する公算が大きい。

(価格動向欄の上昇・下落は、3%以上の変動とする。)

建設資材の需給・価格動向調査 (2年10月)

区 分	品 名 ・ 規 格	単 位	青 森		弘 前		八 戸		県 平 均		備 考
			価 格 (円)	前月比 (%)	価 格 (円)	前月比 (%)	価 格 (円)	前月比 (%)	価 格 (円)	前月比 (%)	
セメント	バラセメント(普通ポルトランド)	t	13,400	0.0	13,400	0.0	13,400	0.0	13,400	0.0	
セメント	袋物セメント(普通ポルトランド)25kg入	袋	480	0.0	480	0.0	480	0.0	480	0.0	19,200円/t
コンクリート製品	U形側溝300B L=1m	本	2,790	0.0	2,790	0.0	2,790	0.0	2,790	0.0	
コンクリート製品	ベンチフリーム400型 L=2m	本	5,290	0.0	5,290	0.0	5,290	0.0	5,290	0.0	
コンクリート製品	ヒューム管B型 φ600 2.43m	本	31,100	0.0	31,100	0.0	31,100	0.0	31,100	0.0	外圧管1種
生コンクリート	18-8-40	m3	12,900	0.0	11,800	0.0	14,600	0.0	13,100	0.0	
砕石等	洗砂	m3	3,100	0.0	3,000	0.0	4,100	0.0	3,400	0.0	
砕石等	コンクリート用砕石 25~5mm	m3	3,900	0.0	3,700	0.0	4,600	0.0	4,067	0.0	
砕石等	切込砕石 40~0mm	m3	2,700	0.0	2,800	0.0	3,200	0.0	2,900	0.0	
小形棒鋼	普通丸鋼SR235 φ13mm	t	97,000	0.0	97,000	0.0	97,000	0.0	97,000	0.0	
小形棒鋼	異形棒鋼SD295A D16~25mm	t	67,000	0.0	67,000	0.0	67,000	0.0	67,000	0.0	
アスファルト	ストレートアスファルト 針入度60~100	t	71,000	12.7	71,000	12.7	71,000	12.7	71,000	12.7	60~80
アスファルト	アスファルト混合物 密粒度13	t	12,800	0.0	13,100	0.0	12,700	0.0	12,867	0.0	128,670円/10t
木 材	管柱 杉(KD) 長3m×厚10.5cm×幅10.5cm	m3	68,000	0.0	68,000	0.0	68,000	0.0	68,000	0.0	
油 類	軽油(ミニローリー渡し)	L	89.0	0.0	89.0	0.0	89.0	0.0	89.0	0.0	89,000円/kl
油 類	重油(ローリー渡し)	L	50.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	50,000円/kl
型枠合板	12×900×1800mm	枚	1,250	0.0	1,250	0.0	1,250	0.0	1,250	0.0	
H形鋼	SS400 200×100×5.5×8mm	t	78,000	0.0	78,000	0.0	78,000	0.0	78,000	0.0	

建設資材需給・価格動向調査結果（県内平均）

表-1 [小型棒鋼・H形鋼]

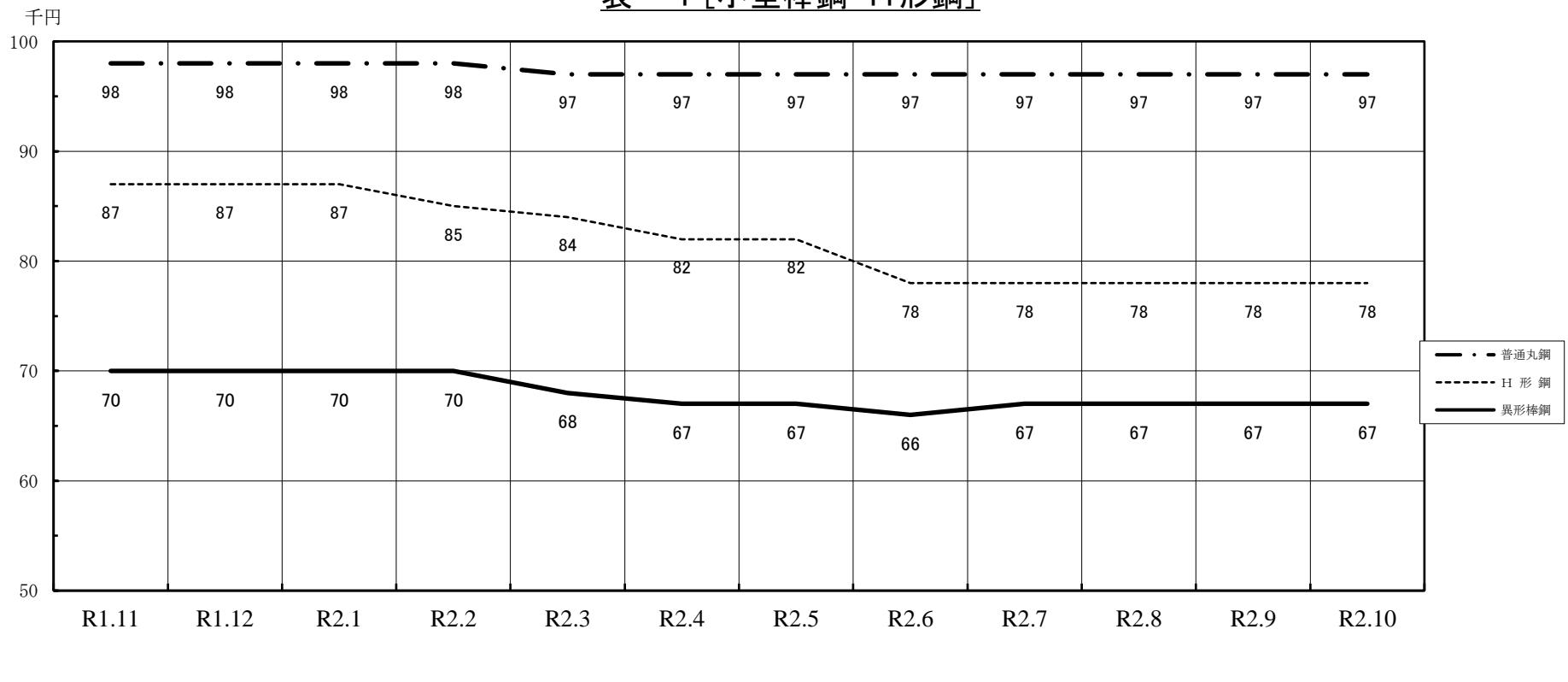


表-2 [セメント・生コン]

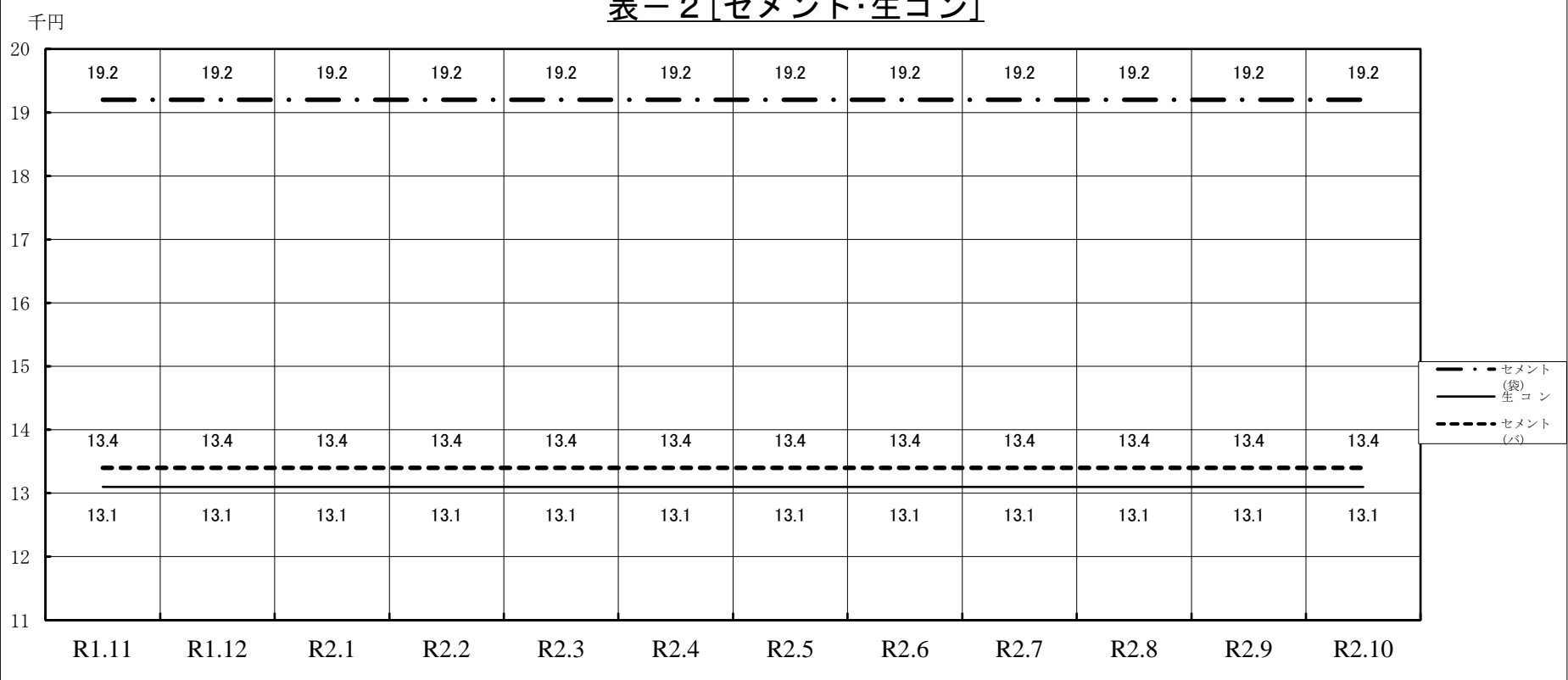
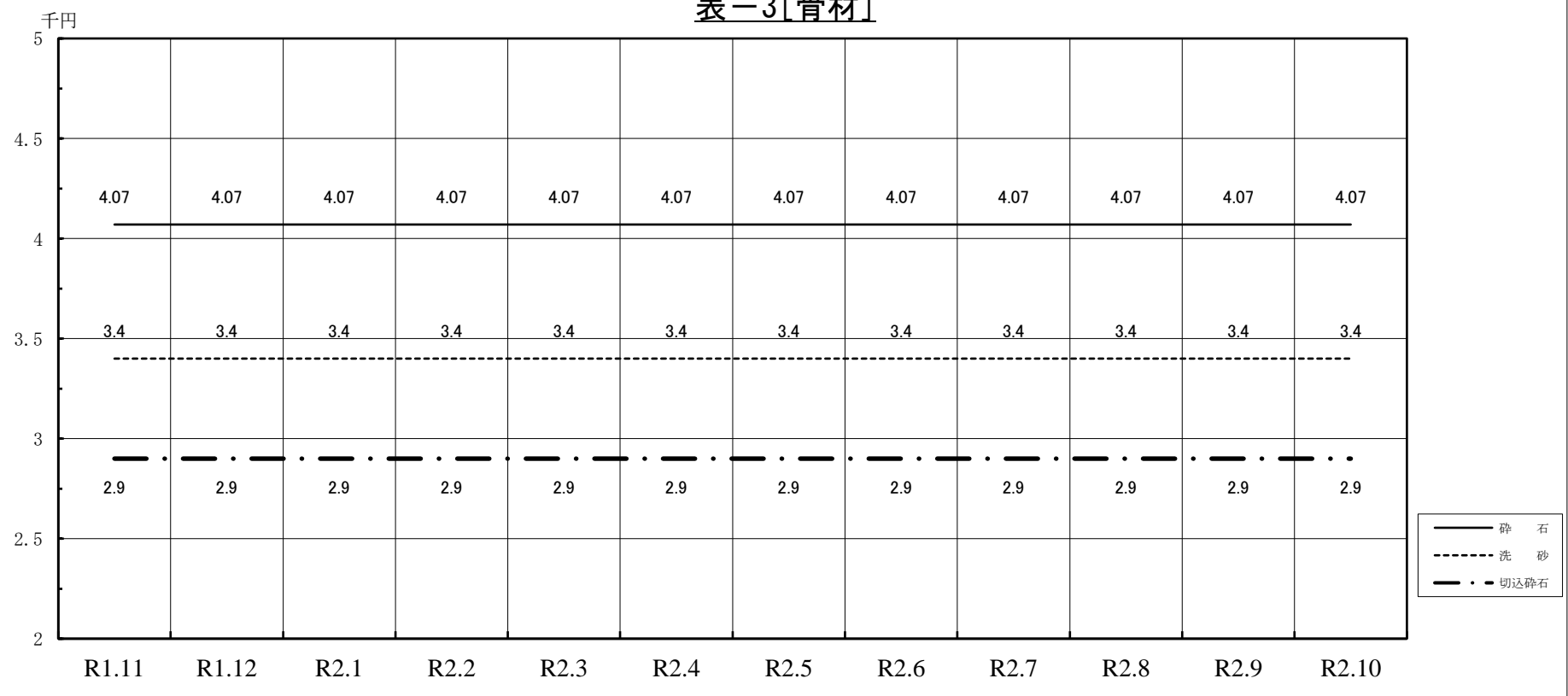


表-3 [骨材]



建設資材需給・価格動向調査結果（県内平均）

